

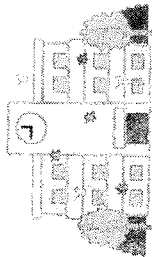
芸術の森小学校 開放図書館だより

令和7年12月号
 011-590-5116/学校HP <https://www.geijutsunomori-e.sapporo-c.ed.jp/>
 ＊ホームページではカラーでご覧いただけます＊

ご利用案内

＊児童の登下校時に重なり大変危険なため、お車での来校はご遠慮ください。
 (校地内駐車スペースも限られています。徒歩か公共交通機関をご利用ください。)

- ・場所 芸術の森小学校 1 階 玄関を入りすぐ右手
 学校のインターホンを押し、「開放図書館にきました」と
 お伝えください
- ・開館日時 月・水・金曜日(午後1時から午後4時まで)
- ・貸し出し期間 2週間
- ・貸し出し冊数 1人最大4冊



＊本を入れるバックを
 持ってきて
 ください



1月

2月

月	水	金	月	水	金
		9	2	4	6
15	17	19	9	建 国 記 念 の 日	13
22	24	26	16	18	20
26	28	30	天皇 誕生日	25	27

「冬休み特別開館」のお知らせ

令和8年 1月9日(金) 13時～16時

〈同時開催〉マクラメブレスレット工作会

参加希望の方は、開放図書館の開館日に

カウンターにてお申し込みください

小学生は冬休み前に借りた本をもってきてね
 みなさまのご参加をおまちしております！



〈月いち折り紙工作会のお知らせ〉

図書館にて月1回の折り紙工作会を開催中です。

芸術の森地区にお住まいの方など誰でも参加できます。

第7回は1月28日(水) 午後1時半～午後3時半『ねこの小物入れ』

第8回は2月25日(水) 午後1時半～午後3時半『桜の吊り飾り』です。
 みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

【持ち物】折り紙、紙用ボンド(またはのり)、はさみ、カッター、定規

※駐車スペースがありませんので、公共交通機関・徒歩でおこしください。

お名前 榎倉 日向子 先生

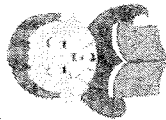
題名 君たちはどう生きるのか
作者

題名 チリンのすず
作者 やなせたかし

令和7年版

おすすめの本【児童書&一般書】

「ぜひ読んでみてください！」



州求 振長益國縣 福化院

題名 ぐんぐん正解がわからなくなる
アート思考ドリル
作者 若宮 和男

題名「坂本龍馬」

みなさんはアートは好きですか？
先生は、芸術の道に深くよくうま
妙に芸術に関心がわいてきました。
そこで出資したのがこの本です。
自分が無罪にもつていた「ダダ
バイアス」をこれでもかと思ひ
抜いた本です。ちよって、大人向き
ののやわらかい学生のみさん
読んでもらいたい1冊です。

「日本を今一度、旅したい申し候」
坂本龍馬という歴史的人物をみるの
さんち一度は耳にしたことがあるの
ではないでしょうか？くしくそうに
なった時、何か同様の異変があったと
坂本龍馬の生き様は、自分に驚きを与
えてくれます。

この一冊を通して、みなさんを導き
い歴史の世界へご案内したいです。

楊慶堃先生

題名 13歳から考える具体と抽象
作者 細谷 功

題名 具体と抽象
作者 細谷 功

「なんで監がこがみあわないの?」こんな思
いをもったことがある人は、ぜひこの本を
手にとってみてください。具体と抽象の位
相変換をすることで、なんでもジャンルに整理
できます。頭の中もスッキリ!!!

具体と抽象

於名前 伊藤 綾先生

題名 NASA より近い町工場
作業者 植松 聖

題名 陽気なギャングが地球を回す
作者 伊坂幸太郎

「漁翁すると『無頼』にしがかりまはせぬ。なげなう返をするといふことは、他の人がする餘蘊を招いて過るといふことだからです。彼刀というものは、経験しなれば必ずづかぬものです。経験しなれば必ず刀はなくなりませう。」といふ言葉をしてしまひ、たゞくくるる息には頓い言葉でもした。立ち止まり、今をよんがえればなれないと思つた事です。

伊坂幸太郎の小説が好きです。
伏線が回収されていく展開や勢えもしない出来事、裏切られる面々、
純意が氣になって、やめられなく怒ります。気付いたが、もう日が暮れているなんてこともありますが、今回の本に裏なす、伊坂幸太郎シリーズおすすすめです。

15歳の少年コペルニクスが、叔父からの「ノート」を読み進めながら人生や哲学について考えを深めていく物語です。ものの見方や考え方について深く考えるきっかけを与えてくれる、おすすめの本です。

刺ドラ「ツアンパン」にも出てきた本です。時流行と、興立つことがあったときの気持ちとはどこへ行きたらいいのか難しい時があります。そんなとき、いたいどうしたらいいのか正解はないですが、戦争を経験した、やなせがしさんが伝えたいメッセージがこの本にはあります。

15名の少年が
憑着した機で、知恵や
勇気を振り絞り、協力
し合いながら生活する
様子が描かれていま
す。少年たちが関わり
の中で成長していく姿
が描かれてあり、高学
年の皆さんなら共感す
る部分があるかもしれ
ませんね。



お名前 首藤 功二 校長先生
題名 『十五少年漂流記』
作者 ジュール・ヴェルヌ